



福島県 湯川村



福島県 会津坂下町



国土交通省 北陸地方整備局

阿賀川河川事務所

発表日 平成31年4月22日

湯川村  
会津坂下町  
阿賀川河川事務所

記者発表資料

## 河川空間において、営利活動等を行う民間事業者を公募します ～阿賀川佐野目地区（湯川村、会津坂下町）～

阿賀川佐野目地区では、地域のみなさんの交流の場を創出するため、「川の駅（かわまちづくり）」、「人の駅（河川防災ステーション）」、「道の駅」が整備され、多くの利用者で賑わっています。

今回、エリア全体の継続的な活性化を図っていくことを目的として、河川空間の多目的利用が可能なエリア（川の駅・人の駅）において、7～10月の間、営利活動等を行う民間事業者を公募する社会実験を実施します。

実施主旨にご賛同いただき、今後の地域の活性化や水辺の賑わいづくりにつながる活動に参加いただける事業者を募集します。

### 記

実施場所：湯川村、会津坂下町 佐野目地区

募集期間：平成31年4月22日（月）～5月31日（金）

実施期間：平成31年7月上旬～10月下旬

詳細は、湯川村ホームページ

(<http://www.vill.yugawa.fukushima.jp/shoukoukankou/syakaijikken.html>) をご確認ください。

#### 【問い合わせ先】

- ・公募に関すること

湯川村役場 産業建設課 佐野目地区社会実験担当

電話 0241-27-8831

- ・河川利用に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

副所長 石田

電話 0242-26-6441

阿賀川河川敷（道の駅あいづ湯川・会津坂下隣接地）で  
 売店・カフェ・スポーツ体験施設などを  
 運営してみませんか



阿賀川佐野目地区では、地域のみなさんの交流の場を創出するため、「川の駅(かわまちづくり)」、「人の駅(河川防災ステーション)」、「道の駅」が整備され、多くの利用者で賑わっています。

今回、エリア全体の継続的な活性化を図っていくことを目的として、河川空間の多目的利用が可能なエリア（川の駅・人の駅）において、7～10月の間、営利活動等を行う民間事業者を公募する社会実験を実施します。

社会実験では、一定の条件のもと、売店やオープンカフェ、スポーツ体験や関連グッズ販売、キャンプ体験、野外映画鑑賞会等の営業活動を実施することができます。

実施主旨にご賛同いただき、今後の地域の活性化や水辺の賑わいづくりにつながる活動に参加いただける事業者を募集します。



佐野目地区かわまちづくり協議会

湯川村・会津坂下町・国土交通省 阿賀川河川事務所

- ・ 社会実験の取り組みを通じて、市民ニーズの把握や営業活動の実態、条件整理などを行い、今後の河川空間の利活用のあり方に反映します。

①実施エリア : 阿賀川佐野目地区高水敷（川の駅）、及び側帯（人の駅）

※ただし、事業の提案内容によっては、条件付きで対象エリア外での出店（展）も可能とする場合があります。



②募集期間 : 2019年4月22日（月）～5月31日（金）

③実施期間 : 2019年7月1日～10月31日（予定）

④応募方法 : 受付期間内（2019年5月28日（火）～5月31日（金））に応募書類を全て整えて、「湯川村役場 産業建設課 佐野目地区社会実験担当」へ持参または、郵送してください。（土日祝日を除く午前9時～午後5時の間）

募集要項は湯川村役場産業建設課で配布しています。ホームページからのダウンロードも可能です。

(<http://www.vill.yugawa.fukushima.jp/shoukoukankou/syakaijikken.html>)

応募に関してご不明な点等ございましたら、「湯川村役場 産業建設課 佐野目地区社会実験担当」までお問い合わせください。

◆説明会のご案内

開催日 2019年5月15日(水) 14時から1時間程度

開催場所 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 交流促進施設 会議室

参加申込み 「会社・事業者名」「参加者名」「連絡先(電話番号・電子メール)」を下記までご連絡ください。

FAX 0241-27-3761 (湯川村役場 産業建設課 佐野目地区社会実験担当)

電子メール kanko@vill.yugawa.fukushima.jp

主催 佐野目地区かわまちづくり協議会

【問い合わせ先】

・公募に関すること

湯川村役場 産業建設課 佐野目地区社会実験担当

電話 0241-27-8831

・河川利用に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

副所長 石田

電話 0242-26-6441

～ミズベリングとは～

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクト。

ミズベリングのホームページはこちら→ <https://mizbering.jp/>